



医療法人メディケア宇都宮 倉井清彦内科医院

季刊紙／すこやか[春 号]

■編集・発行

医療法人メディケア宇都宮

倉井清彦内科医院

〒321-0932

宇都宮市平松本町326-4

☎028-636-1511

<http://www.kurai-naika.net>

ひとりひとりの
健康のために……

ごあいさつ

今年3月、安倍総理はTPP交渉参加を正式に表明しました。総理は国会答弁において、「公的医療保険制度はTPP交渉の議論の対象となっていない。国民皆保険を揺るがすことは絶対にない」と述べていますが、TPP交渉に新たに参加する国に対しては、同意済みの部分をそのまま受け入れ議論を蒸し返さないこと、交渉の進展を遅らせないことなどの条件が課せられています。そ

れゆえ、現時点ではまだ日本の公的医療保険の給付範囲が縮小する懸念は消えていません。世界に誇る国民皆保険を守るために、公的な医療給付範囲を将来にわたって維持できるように、ぜひとも慎重に論議を進めさせてもらいたいものです。

ところで、今回の「すこやか」は、最近胃ガンの主原因であることがわかつてきたヘリコバクター・ピロリ(ピロリ菌)をテーマに取り上げることに

しました。これまで保険を使った除菌は胃潰瘍や十二指腸潰瘍などに限られていたましたが、今年2月下旬から新たに慢性胃炎にも拡大されました。慢性胃炎の症状だけでなく、内視鏡による確認が必要という条件付きですが、このことにより、胃ガン撲滅が一気に加速するものと思われます。

平成25年 春 院長

お知らせ

◆予診開始時間について◆

当院では、来院されたすべての方に、診察前に予めスタッフによる問診(予診)を行っております。これは、早めに皆様方の病状を把握し、できるだけその方の病状に適した対応を

とらせていただくためのものです。ご面倒をおかけしますが、ご協力の程何卒宜しくお願ひ致します。なお、予診の開始時間は、診察を希望される方は午前が8時30分頃から、午後が2時50分頃からとなります。また、検査・注射・薬を希望される方は午前が9時頃から、午後が3時20分頃からとなります。予診開始時間近く

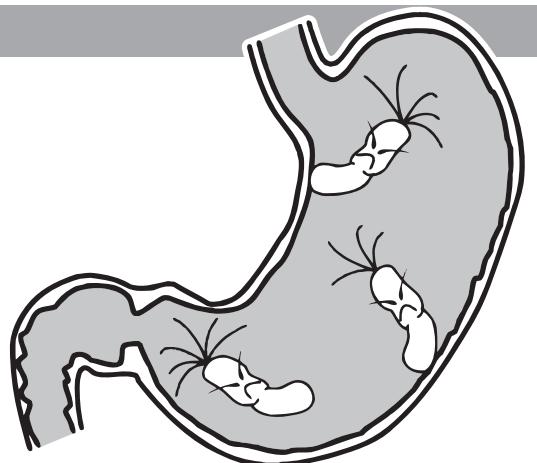
になりましたら院内にてお待ち願います。なお、診察等の順番は、受付をされた順番とさせていただきます。



[特 集]

ピロリ菌と胃ガン

胃の粘膜に生息、増殖する“ピロリ菌”、日本人の2人に1人が感染しており、60歳以上の中高年者では80%以上が感染しているといわれます。そのピロリ菌、胃炎や胃潰瘍、十二指腸潰瘍を起こすだけでなく、最近胃ガンとの関係も明らかになってきました。しかし、私たちには除菌療法という有力な手段があります。しっかり予防すればピロリ菌が原因の胃ガンは撲滅できそうで、今年は「胃ガン撲滅元年」とも位置づけられています。



■ピロリ菌って何？

胃酸のように強力な酸の中には細菌は存在しないと信じられてきましたが、胃の中にある尿素を分解してアンモニアを発生し、身のまわりの酸を中和して生きている菌がいることがわかりました。それがピロリ菌です。粘膜をおおっている粘膜層内にもぐりこんで、粘膜の表面にくつついたり、粘膜の細胞の間に入り込んだりして生息、増殖しています。ピロリ菌が胃壁に取り付くと細胞を弱めてしまうウレアーゼという酵素を出し始めます。すると、胃粘膜の消耗が早まり、粘膜が炎症を起こして胃炎になったり、胃や十二指腸の

粘膜が深くえぐられて潰瘍になってしまうのです。胃潰瘍の人の65～80%程度、十二指腸潰瘍の人の90%程度にピロリ菌がいることがわかっています。

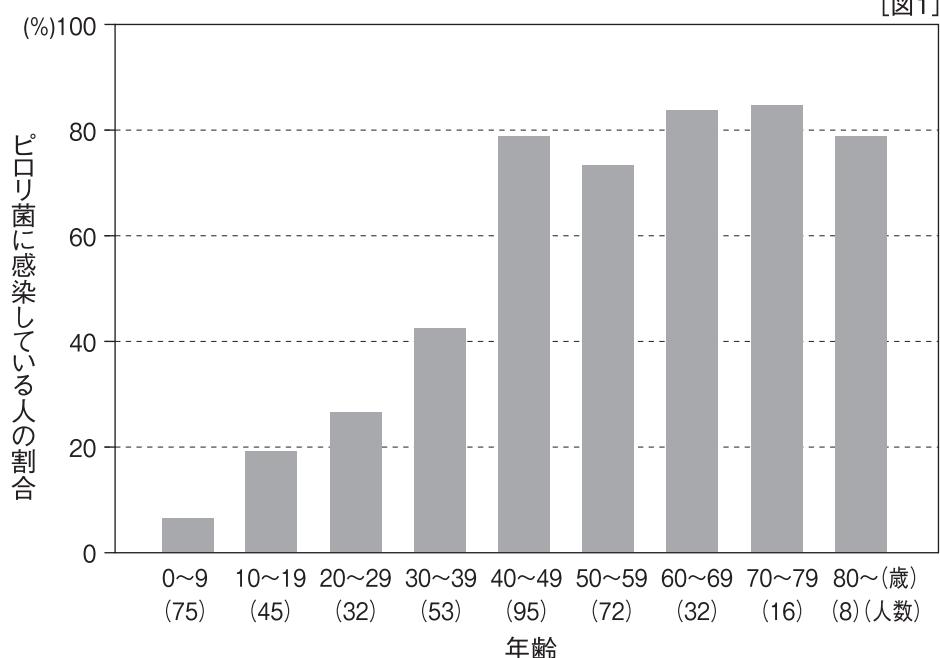
は感染率が高くなっています。しかし、衛生状態が改善された今日、若い世代の感染率は急速に低下しています（図1）。

■ピロリ菌はどのようにして感染するの？

ピロリ菌の感染経路は、まだはつきりとわかっていないせんが、免疫機能が未発達な幼児期などに、主に飲食物から経口感染すると考えられています。ピロリ菌の感染率は、衛生環境と関係していると考えられており、上下水道がまだ十分に整備されていなかった世代の人で

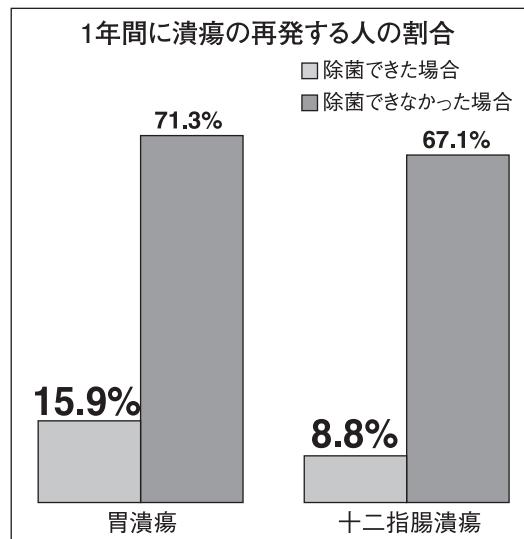
■ピロリ菌と胃ガンの関係は？

ピロリ菌に感染すると、数週間から数カ月で100%慢性胃炎が起り、このピロリ菌感染胃炎は、胃・十二指腸潰瘍、萎縮性胃炎や胃ガンなどさまざまな病気を引き起こすことがわかつきました。胃ガンの危険因子としては、塩分の過剰摂取やタバコなどの環境因子の関与も指摘されていますが、わが国の胃ガンの原因の95%がピロリ菌感染というデータも発表されています。胃ガンはピロリ菌が感染した粘膜から発生することがほとんどで、慢性胃炎がないところに胃ガンが発生することは稀のようです。また、内視鏡検査による前向きの観察研究では、胃ガンの発生はピロリ菌感染者からのみで非感染者からは認めなかったということです。このことから、ピロリ菌感染は胃の発ガンと最も強く関連しており、その必須条件といえるようです。



■ピロリ菌はどうやって見つけるの？

ピロリ菌の検査法には、内視鏡を



[図2]

使う方法と使わない方法があります。内視鏡を使う方法には、①迅速ウレアーゼ試験、②鏡検法、③培養法があります。これらの方法では、内視鏡により採取した胃の組織を用います。内視鏡を使わない方法には、①尿素呼気試験、②血液または尿中抗体測定、③便中抗原検査があります。ピロリ菌の検査は、これらのうち、いずれかを用いて行われますが、一つだけでなく複数の検査を行えば、より確かに判定ができます。

■どうすれば除菌することができるの？

ピロリ菌の除菌療法とは、胃酸の分泌を抑える薬（プロトンポンプ阻害剤）と2種類の抗生素の合計3種類を同時に1日2回（朝夕）、7日間服用する治療法です。そして、潰瘍などのすべての治療が終了した後、

一ピロリ菌は人類が誕生したときから胃の中にいた一



ピロリ菌は深海底の熱水噴出口に生息する特殊な微生物が祖先だったことが、海洋研究開発機構のゲノム解析で明らかになっています。この微生物は熱水に含まれる硫化水素などを栄養源にしており、病原性はありませんが、貝類などと共に生する能力が高い細菌であることがわ

4週間以上経過してから、除菌できたかどうかを確認するための検査をもう一度行います。一次除菌に使用する抗生素は、アモキシシリンとクラリスロマイシンで、もし一次除菌に失敗した場合には、耐性菌ができやすいクラリスロマイシンをメトロニダゾールに変更して二次除菌を行います。現在一次除菌の成功率は70～80%、二次除菌では90%近くありますので、一次、二次除菌を合わせると、ピロリ菌は97～98%除菌できること

になります。その一次除菌、二次除菌ともに保険診療が適用されます。除菌療法の際の注意点、ならびに副作用とその対処法を別記しましたので、除菌療法を受ける方はよく把握してください。

■除菌できれば、もう潰瘍や胃ガンにならないの？

胃潰瘍や十二指腸潰瘍の患者さんが除菌療法を受けると、大部分の方で潰瘍の再発が抑えられることがわかっています（図2）。しかし、ピロリ菌以外にも、お酒やタバコ、鎮

除菌療法の注意点

- 確実にピロリ菌を除菌するために、指示されたお薬は必ず服用するようにしてください。
- 自分の判断で服薬を中止すると、除菌に失敗して、治療薬に耐性をもつたピロリ菌が現れることがあります。（※耐性：お薬に対して細菌が抵抗性を示すようになり、その薬が効きにくくなること）
- すべての治療が終了した後、4週間以上経過してから行う除菌が成功したかどうかを判定する検査は、必ず受けるようにしてください。
- 副作用が現れたと思ったら、主治医または薬剤師に相談してください。

除菌療法の副作用

- これまでに報告されている主な副作用は、①軟便・下痢、②味覚異常、③肝障

害です。次のように対応してください。

※軟便や軽い下痢または味覚異常の場合：自分の判断で服用回数を減らしたりせず、残りのお薬を最後まで（7日間）服用を続けてください。ただし、服用を続けているうちに下痢や味覚異常がひどくなった場合には、我慢せず主治医または薬剤師に相談してください。

※発熱、腹痛をともなう下痢、あるいは便に血が混じっている場合：このような場合には、直ちにお薬の服用を中止して、主治医または薬剤師に連絡してください。

●ピロリ菌の除菌が成功した人の約5～10%に、胃や十二指腸のビラン、逆流性食道炎が報告されています。いずれも症状は軽微あるいは無症状の場合が多く、治療が必要となるケースは稀です。



と5千年前の2度に分けてアジアから太平洋に向けて広がったことも明らかとなりました。

（日本経済新聞 2009.4.19）

痛剤など一部のお薬あるいは過度のストレスなどが胃炎や潰瘍の原因となることがあります。除菌に成功したからといって、決して潰瘍にならないというわけではありませんので注意しましょう。

また、除菌は早ければ早い方がよく、30歳未満の若年者では除菌によって胃ガンの発生をほぼ100%予防できますが、50歳代では男性で約7割、女性で9割、60歳代では男性は半分ほどになってしまいます。し

たがって、ピロリ菌の感染が長びき、萎縮が強く生じていると考えられる50歳代以降の方では、除菌だけでは胃ガンの発生を完全に防ぐことは難しく、除菌に成功しても定期的な検診を受ける必要があります。

あなたのサプリメント活用術⑩



LG21
(東海大学医学部・古賀泰裕教授提供)

今回のサプリメントは、ピロリ菌の除菌率アップに効果があると注目

されている乳酸菌「LG21」です。最近、一次除菌の成功率が70~80%と下がってきてていることが問題になっています。それは、除菌療法に使われる抗生物質の一つ、クラリスロマイシンが効かない耐性ピロリ菌が増えたからで、6~7年前は14~15%であったのが、最近は30%近くになっています。その除菌率を上げるために注目されているのが乳酸菌の「LG21」。除菌療法の際に、LG21ヨーグルトを併用した(1日2個を除菌前3週間と除菌中の1週間の計4週間食べてもらった)グループの除菌率は83.6%で、併用しなかったグループの69.3%をかなり上回りました。

た。LG21は、胃酸耐性が高い、低pH条件下での増殖能が高い、胃の細胞に対する付着能が高い、ピロリ菌に対する増殖抑制能が高いなどの特性があるといわれています。このため、LG21入りのヨーグルトを食べるとピロリ菌の菌量が減り、抗生物質が効きやすくなつて除菌率が上がるのではないかと考えられています。

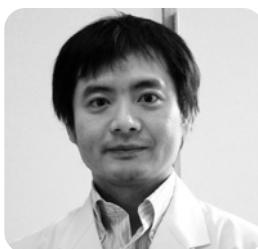
引用文献:

- 1.「患者さんと家族のための消化性潰瘍ガイドブック」
編集:日本消化器病学会
- 2.「ピロリ菌と胃・十二指腸潰瘍Q&A」監修:浅香正博
- 3.「ヘルコバクター・ピロリと胃・十二指腸Q&A」
監修:藤岡利生
- 4.下野新聞 2012.9.29、2013.3.29
- 5.「メディカル朝日」41(5),2012

お知らせ

◆新スタッフの紹介◆

今年1月から自治医科大学循環器内科から渡部先生に代わり甲谷先生が来られています。毎週木曜日午前に循環器外来ならびに心エコー



甲谷先生



田邊さん



折井さん

等の検査を担当されています。また、処置室に昨年11月から田邊さんが、事務室には今年3月から折井さんが

加わり、当院もリフレッシュといったところです。皆さんどうぞよろしくお願い致します。

■診療科目

内科 肝臓・消化器内科 循環器内科 呼吸器内科 人間ドック

■診療時間

午前 9:00~12:00 午後 15:00~18:00

■受付時間

午前診療 8:00~12:00 午後診療 8:00~18:00

■休診日

日曜日 祝日 木曜日午後 土曜日午後



倉井清彦内科医院

☎ 028-636-1511

〒321-0932 栃木県宇都宮市平松本町326-4

<http://www.kurai-naika.net>



お車でお越しの方は…JR宇都宮駅東口より10分